

平成 17 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況（非連結）

平成 16 年 8 月 9 日

上場会社名 株式会社スーパー大栄 (コード番号：9819 福証)  
 (URL <http://www.superdaiei.com/index.html>)  
 問合せ先 代表者役職・代表取締役社長 氏名 中山 勝彦 (TEL：(093) 602 - 2770)  
 責任者役職・執行役員管理本部経理部長 氏名 阪本 博美

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 6 月 30 日）

(1) 売上高 (百万円未満切り捨て)

	百万円	%
17 年 3 月期第 1 四半期	7,649	1.5
16 年 3 月期第 1 四半期	7,763	4.1
(参考) 16 年 3 月期	30,846	-

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値である。

2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

[ 売上高に関する補足説明 ]

当第 1 四半期におけるわが国経済は、設備投資や輸出の増加により、徐々に国内景気が回復してきたものの、小売業界においては、4 月からの消費税総額表示方式の導入で消費マインドが減退するなど、依然厳しい経営環境が続いております。

こうした中、当社はここ数年来、経営の効率化を図っておりますが、前期中に 4 店舗 1 事業所を閉鎖した影響と、消費税総額表示導入による個人消費の低迷で、一般食品部門の売上高は前年同期比 105 百万円 (3.2%)、日用雑貨部門の売上高は前年同期比 137 百万円 (23.0%) 減少いたしました。

一方、生鮮に特化した生鮮ディスカウントの「鮮ど市場」の業績が順調に推移したことにより、生鮮部門の売上高は前年同期比 138 百万円 (4.1%) 増加いたしました。

これらの結果、全体の売上高は前年同期比 114 百万円 (1.5%) の減少となりました。

商品別売上高 (単位：百万円、百万円未満切り捨て)

期 別 商品別	平成 16 年 3 月期 第 1 四半期		平成 17 年 3 月期 第 1 四半期		増 減 ( )		
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減比 (%)	
小 売 業	生 鮮 食 品	3,354	43.2	3,492	45.7	138	4.1
	一 般 食 品	3,334	42.9	3,228	42.2	105	3.2
	日 用 雑 貨	597	7.7	459	6.0	137	23.0
	そ の 他	377	4.9	389	5.1	12	3.4
	計	7,662	98.7	7,571	99.0	91	1.2
そ の 他 の 事 業	101	1.3	78	1.0	23	22.7	
売 上 高 合 計	7,763	100.0	7,649	100.0	114	1.5	

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事実

該当事項はありません

3. 平成 17 年 3 月期の業績予想（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予 想 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	16,000	70	70	10 07
通 期	31,500	120	100	14 39

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当該四半期の業績は概ね予想通りに推移しており、平成 16 年 5 月 26 日に公表した業績予想に変更はありません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上